

上越市長 村山秀幸様  
上越市議会議長 武藤正信様

令和 2年 4月

## 雪だるま高原の運営存続を求める請願書

1990年12月にオープンしたスキー場を核とした雪だるま高原は、中山間豪雪地における観光の拠点施設として年間20万人以上が来場し、直接経済効果は5億円、間接経済効果を含めると多大であり、地域の雇用や地域経済及び上越市の交流人口の一角を支えてきました。

また、キューピットバレイスキー場は日本スキー発祥の地である上越市における冬季スポーツの場として、小中学校のスキー授業を始め多くの市民に親しまれると共に、市における冬季観光の主要施設として内外共に評価されています。

先般発表された、スキー場始めエリア一帯の施設指定管理者である(株)キューピットバレイが3月末をもって清算することに伴い、早急に行政財産を管理する上越市として4月以降の施設の運営存続を求めるものです。

雪だるま高原一帯は、素晴らしい自然や豊富な雪に恵まれた特性をより広く市内外にアピールし、交流人口の拡大と市民の健康増進を底から支える柱となると確信し、キューピットバレイを始めとした雪だるま高原施設運営の存続を請願します。

つきましては、趣旨に賛同いただける方は、以下にご署名をお願いいたします。

雪だるま高原の運営存続を求める会

署名活動共同発起人

白倉文三(観光協会代表) 北島稔一(会社経営) 石野結城(会社経営)  
増野いつ子(物産館代表) 矢野 学(社団法人代表)

氏 名	住 所

署名いただいた個人情報は、本目的以外に使用は致しません